

資料1 熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定検討会議

1. 熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定検討会議設置要綱

（設置）

第1条 熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（以下「計画」という。）策定に関し、広く市民及び事業者の意見を反映するため、熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 検討会議は、計画に反映すべき内容を検討するものとする。

（構成）

第3条 検討会議の委員は、ごみ減量・リサイクル推進に関して関心を持ち、優れた識見を有する者で、次の各号の一に該当する者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識者
- (2) 自治会役員又は減量美化推進員
- (3) 本市内で環境保全、特にごみ減量やリサイクル推進に関して活動している団体の推薦を受けた者
- (4) 事業者の代表
- (5) 公募のうえ選任された者

2 検討会議の委員の定数は15名以内とする。

（任期）

第4条 検討会議の委員の任期は、平成23年3月31日までとする。

（委員長及び副委員長）

第5条 委員の互選により、検討会議に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、検討会議の会議（以下「会議」という。）の進行とその調整を行う。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条 会議は、必要に応じて委員長が召集する。

- 2 委員長が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めて、その意見又は説明を聞くことができる。

（庶務）

第7条 検討会議の庶務は、熊本市環境保全局環境事業部廃棄物計画課において処理する。

（その他）

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営に必要な事項は、検討会議で協議して定める。

附 則

この要綱は、平成22年7月5日から施行する。

2. 熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定検討会議 委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考
学識者	明石 照久	熊本県立大学 総合管理学部 教授	委員長
	篠原 亮太	熊本県立大学 環境共生学部 教授	副委員長
	椋木 俊文	熊本大学 大学院自然科学研究科 准教授	
自治会	岳野 保朋	楠校区自治協議会 会長	
	花田 猛敏	桜木東校区自治会連合会 会長	
市民団体	植村 米子	熊本市地域婦人会連絡協議会 会長	
	宮北 千恵子	エコパートナーくまもと ゴミなくし隊	
	元主 富	熊本市消費者団体連絡会	
事業者	志道 俊治	熊本商工会議所 中小企業相談部 部長	
	西原 茂雄	熊本市再生資源協同組合 代表理事	
	村平 頼宣	熊本市一般廃棄物処理業協同組合 理事長	
公募	押方 利郎	一般公募	
	宮原 邦昭	一般公募	

3. 熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定検討会議における検討事項等

第1回会議 平成22年7月5日（月）

- 委嘱状交付
- 環境保全局長挨拶
- 委員自己紹介
- 会議の設置について
(設置要綱、委員長・副委員長選出、一般傍聴規定)
- 議 題
 - ・熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定の考え方について
 - ・熊本市のごみ処理の現状について
 - ・ごみ減量・リサイクル推進に関する市民意識調査について
 - ・会議の役割と進め方について

第2回会議 平成22年7月29日（木）

- 議 題
 - ・熊本市のごみ処理の現状と課題の整理について

第3回会議 平成22年8月19日（木）

- 議 題
 - ・一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の基本的考え方について
 - ・成果指標について
 - ・計画期間の設定について

第4回会議 平成22年9月7日（火）

- 議 題
 - ・ごみ減量・リサイクルに関する市民意識調査及び事業者意識調査の速報（単純集計結果）について
 - ・ごみの発生抑制（リデュース）について
 - ・新たなリユースやリサイクルのしくみづくりについて

第5回会議 平成22年9月17日（金）

- 議 題
 - ・新たなリユースやリサイクルのしくみづくりについて（前回の続き）
 - ・家庭ごみの収集体制について
 - ・事業ごみの処理について
 - ・ごみ処理施設の確保・整備について

第6回会議 平成22年11月4日(木)

- 議 題
- ・ごみ処理施設の確保・整備について(前回の続き)
 - ・熊本市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の骨格素案(案)について

第7回会議 平成22年12月21日(火)

- 議 題
- ・熊本市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(案)について

